

# OSK KHJ岡山きびの会

平成12年9月20日第3種郵便物認可（毎月25日発行）

平成23年7月20日 OSK 増刊通巻1308号

<http://kibinokai.ciao.jp> 「メッセージ・21」

第94号（平成23年7月）



イラスト提供：浅沼さん

## 「KHJ岡山きびの会へのご案内

2011年度の年会費＝6000円 各月例会の参加費：会員＝500円（4月より変更）  
賛助会員＝3000円（4月より変更） 年会員以外の月例会参加者＝1000円  
ご入会・ご寄付は何時でも受け付けております。年会費未納の方はお支払いください。  
郵便振込先 01380-6-77803 KHJ岡山きびの会

## 「KHJ岡山きびの会」連絡先

〒700-0944 岡山県岡山市南区泉田56番地5 萩尾事務所内  
萩尾寛江（電話・FAX 086-264-5183）

KHJ電話相談室 花谷幸芳（080-1908-3861） 不在時あり

居場所・上之町ビル4階 岡山市北区表町一丁目4-64

火・11～16時、水・11～16時、金・11～16時、土・13～18時  
曜日によって担当者が変わります。連絡時間など、詳しくは最終頁をご覧ください。

## 「KHJ岡山きびの会」の願い

不登校・ひきこもりの子どものことで悩んでいる親どうしが情報を交換し、親の気持ちが癒され、元気づけられ、「この子がいてくれて本当に良かった」と心から思えるようになることを目指します。そして本人たちが、自分の意志と選択と決定において、生き生きとして社会参加できるようになることを支援します。

### <7月例会>

- 日 時 平成23年7月10日（第2日曜日） 13時 ～ 17時
- 場 所 ゆうあいセンター（岡山市北区南方2丁目13-1）TEL（086-231-0532）  
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
- 内 容 講師：南雲千代子先生（精神保健福祉士）  
演題：フリースペース夢想庵より『WRAP（ラップ）を通して「親の会」を元気に  
する』  
講演でなく紙に書き留める交流を主に実施します。  
解説：WRAPとは？  
Wellness=元気 Recovery=回復 Action=行動 Plan=計画  
\*ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
- 参加費 月例会の参加費、正会員以外 1000円

### <8月例会のおしらせ>

- 日 時 平成23年8月7日（第1日曜日） 13時 ～ 17時
- 場 所 ゆうあいセンター（岡山市北区南方2丁目13-1）TEL（086-231-0532）  
旧国立岡山病院・きらめきプラザ2F研修室分室1
- 内 容 \*萩尾寛江先生 米国ウイリアム・グラッサー協会認定スーパーバイザー  
\*ここに係りあって今思うこと  
\*ひきこもり相談会（役員による来談者へのオリエンテーション）
- 参加費 月例会の参加費、正会員以外 1000円

**ご注意：8月例会は第一日曜日（8月7日）に変更になっています。ご注意ください！！**

## 6月例会（6月12日）報告

「ひきこもり・・・制度利用までの難しさはここに、実例を交えて」

全国WEBカウンセリング協議会 心理カウンセラー・山本利美先生

### ◎初めに

今日は事前にお伝えのとうりのタイトルで皆さんといっしょに考えていきたいと思っています。

昨年、実際に訪問している 元当事者の声を聞き。一昨年は社会保障制度などのうち特に、関係するものについてお話させていただきました。

その前は、当時5～6件の訪問支援の中身についてだったと記憶しております。

今回は、会員のご家庭から「親として言ってほしい、不足しているところをズバリ指摘してほしい。そして その対応の仕方を指導していただきたい」と切望された訳です。

もちろん各家庭には様々な諸事情があり、都合・背景の複雑さは 今日 おいでの皆様

ご承知のとうりです。ですから あまりざっくりとやりすぎると 汎用すぎて具体性に

欠けてしまうので、いくつかのポイントをもうけていきます。

### ◎本題－1（事例 演習）

親御さんの共通の難題として、どうやって子供との距離感を作り、保ちそして次の段階である現状打開へつなげていけばいいのか、ということ数を多くきいています。ここで例題をだします。この演習を進めながら見えてくるもの、考えさせるものなどいくつか現れると思います。

父 60歳 定年後再就職 母 55歳 専業主婦

長男 35歳 当事者（大学卒業前の21歳から2階に自室ひきこもり）

次男 32歳 会社員 自宅通勤

上記のような家庭があります。 皆さんには当事者である長男さんにとって「有る」と「無い」ものをそれぞれ考えてください。 次に、皆さんには当事者である長男さんになってもらい 重い告白をしていただきます。

皆さんは以前（今もそうかもしれませんが）子供さんに「こうあってほしい」・「こうなってくれたら」と願望を持たれていたと思います。 この演習で親御さんご自身が望まれる



側の人間になってみていかがだったでしょうか？彼ら彼女らにしてみればこのような現状があるのに「アルバイトしてみたら？」とか「何か働いてみたら？」と言われていたわけ  
です。

大切なのはこれからで、「側の人間の心構え」です。先ほどのネガティブな内容を含んだ話を本人が口に出せる環境づくりが大切になります。さまざまな協力が必要だし、勉強もしてください。必要な時に必要なだけ出せるよう準備するんです。それは 病気のことだったり、法律のことだったり、どこでどんなことをしているか調べることだったり  
します。親どうしの友人作りや、特に警察への相談だったりするかもしれませんが 親がビビって、尻込みしては前に進めません。今は本人は動けないのですから。

### ◎本題一 2 (親子で話せた)

現実の問題にぶちあたることがよくあります。何を話せば良いのかということから 今  
まで凝り固まったものが解けかけたかに見えたが 長時間の空白やコンプレックス 等々  
払拭に困難を要したり、うまく付き合っていくことに不安の付きまとうものが出てきます。  
面談前では聞き上手と思われていた人が実はそうではなく、話を途中でさえぎったり、  
結論を急いだりということが結構あります。これは 彼ら・彼女らからは理不尽と思われ  
たり、身勝手とも思われるわけです。ですから冷静にそして腕組みなんかせず、否定もせ  
ず、穏やかに聞き役に徹していただきたいです。更に、難しい話にはより具体的に掘り  
下げてみたり、話のポイントを記録して整理を共にする方法があります。その上で、どう  
すれば穴埋めや身を守る方法が見つかるのか・親が自らの足で得た情報が役立つのか考え  
そしてここからは他者（援助者）の力も必要かとも考えて、決して急がず進めてほしいの  
です。更には、病気という意味ではなく、不調を訴えているという意味で、医療機関の協  
力も忘れないでいただきたいのです。

### ◎本題一 3 (良いイメージづくり)

親御さんに もう一つお土産を持って帰っていただきたいのです。それは、イメージ  
づくりです。普段はマイナス思考に陥りやすい傾向がありますがこれにブレーキを掛け  
たいのです。これにはコツがあって、皆さんの子供さんの今後のイメージを次のようにつ  
くります。

本人 ⇒ (前向きな心持+家族の協力+他者の協力+医療の協力+良い団体との出  
会い) ⇒ 新たな人間関係の構築 ⇒ 自身の植え付け・・・のよう  
な。そして 親はいつ・誰に・どうやって頼みますか？ というところ  
までイメージづくりをし、実際の本人の行動・動作のギャップを感じ  
たらすぐに「今は ここまで」と今がまったくの最終形ではないと信じきりましょう。

### ◎最後に (事例)

最後に情報を含めてお伝えいたします。

岡山障害者職業センター (岡山市北区中山下一丁目 8-45)

NTTクレド岡山ビル 17階 (TEL=086-235-0830)

月～金曜日 9～17時 (祝日は休み)

※名称に障害者と入っているために勘違いされがちですが、障害者手帳がなくとも相談や準備支援などが受けられます。但し医師の意見書が必要です。まず初めに親御さんだけでもOKです。(どういう状態の人が利用に向いているかといえば、先程の 不安が先立ったり・自らの身を守りながらでもできるならば働いてみたいという意思があり退院中の方)  
公的機関ですので料金が無料というところも本人にしてみれば大きいです。  
(但し、昼食は自前です)

会話のポイントは

- 話が短い言葉で途切れやすかったりする場合はオウム返しをして本人に会得してもらう
- 困難事例として、家族の協力が得られない事例に・性被害者・ジェンダーの悩みがあります。

短い時間に沢山のことを話込んでお話ししたことは申し訳れございませんでした。  
もう少しゆっくりと と言われるかたは、土曜日の居場所までご足労くださいませ。  
ご静聴ありがとうございました。

文責：山本利美

## 6月例会での講演会とグループ対話でのご意見

Aさん・・・山本先生のご人格で引きこもっている方達のところを開かれ、話されていく様子が手に取るようにわかりました。

Bさん・・・なんとなく少しだけ前に向かってるように自分で思っています。

私(一人)だけでどうにかしようとするとう無理が出る。私の場合は息子さんの方が人の話を冷静に聞く耳をもっております。例えば「母さんの普通とは何？」と問いかける時があります。私は平素より『普通』という表現をしない・考えないと思っていたのに、やっぱり言っていると反省させられた今日この頃です。話合いが良かったです。

Cさん・・・○開会前から皆さんお互いに話が弾んでいて 良い雰囲気だと思いました。

○講師のお話は親しみやすく具体的でよくわかりました。

○グループの話し合いでは 個々の状況は異なっているも 考えさせられ教えられるものがあります。

Dさん・・・具体的な話を聞かせていただき有難うございました。

我が家の子供は入学当時より変わりなくひきこもっております。変わったのは私どもが年をとったことです。今は祖父母の介護が始まったことで、こちらの方が大変な思いをしています。  
(文責=尾形)

# 皆さんのコメント

## ◎パソコン受講者の感想 h 23.6.16

古希に手の度どきそうな齢となり、パソコンの練習を始めるとは夢にも考えませんでした。なにしろ携帯電話も、よう使用できない超機械オンチの私にパソコンなんて「とうてい出来ないわ…」と、はなから無理とつき離して手にとってみようとは考えてもしてませんでした。 = (\*^.\*^\*)ノ

ところが、ところが原田先生のご指導によりパソコンの面白さ、便利さにはまってしまい、なん時間とまではいかないかないまでも、ちょっとでも手に触れていないと落ち着かない気持ちになりました。

先生が「毎日、10分でもいいから、パソコンに触ってみること、習うより慣れろで少しずつ勉強して行くように」と言われ、早く先生にお礼の気持ちを、パソコンにておたよりよりできるひを夢みて頑張ります。 \(@^0^@)! やったぁ♪ ← 今

## ◎布ぞうりの感想

6月29日に 居場所にて「布ぞうり」の作り方を会員の岩田さんより習いました。

そのときに皆さんの楽しいコメントを頂きましたので、ご紹介いたします。

M・Hさん・・・布ぞうりづくりは初めてでいろいろ教えていただきました。

本当に楽しかったです。

M・Oさん・・・布ぞうりづくり初体験、楽しくって はまってしまいそうです。

完全に覚えられるまでご指導くださいね。そしてこれをどこかで出店できるまでがんばりましょう。

Y・Hさん・・・あこがれの布ぞうりに挑戦。

M・Sさん・・・ああでもない、こうでもないと感じるのがなかなかでしたが、ぞうりの形になっていくのが楽しくって、次の会を楽しみにしています。

S・Nさん・・・ぞうりは半分しか出来ていません。ぺちやくちゃしゃべることが半分です。



# 居場所担当者よりお知らせ！

## ◎居場所担当者会議をおこないます。

居場所担当者をご出席ください

日時：7月15日（金曜日） 1時30分～4時頃まで

## ◎暑中見舞い葉書講習（牛乳パック使用）

暑中見舞い葉書に絵を描きます。

日時：7月27日水曜日 1時30分～4時程度

場所：岡山きびの会居場所（上之町ビル4階）

用具：牛乳パックある方は洗って持参ください。（1000mmℓ）

材料：クレヨン、水彩絵の具、筆等はこちらで用意しています。

担当：尾形まで気軽に問合せください。 TEL086-262-0938



## ◎布ぞうりとネックレスの講習

日時：8月24日（水曜日）

場所：岡山きびの会居場所（上之町ビル4階）

用具：有る人は夏物のネクタイをご持参ください。不用品をご持参ください。

材料費：350円程度用意ください。

担当：尾形まで気軽に問合せください。 TEL086-262-0938



ネックレスサンプル

## ◎若者のタコヤキパーティー

日時：7月16日（土曜日）11時30分より

場所：岡山きびの会居場所（上之町ビル4階）

代金：300円程度ご用意ください

問合せ：山口、花谷まで



# 東備支部活動案内

## \*「東備・きびの会」

石橋宅で、第2金曜日（祭日は休み）、14時～17時まで集まっています。

「ひきこもり相談会」もおこなっています。相談希望者の方はご気軽にお立ち寄りください。電話相談もおこなっていますのでご気軽どうぞ。

連絡先：石橋洋子 携帯（090-2807-7418）



## <KHJ岡山きびの会」役員会についての報告>

◎実施日：6月27日（月） PM1:30～4:30

- ① 萩尾会長が先日、香川県のKHJオリーブの会の3周年記念会に出席した報告。特別記念講演として、全国ひきこもりKHJ親の会の新会長 池田佳世氏の講演が好評裏にされた。
- ② 12月の「KHJ岡山きびの会」の10周年に記念行事の意見調整を図った。特別講演として、全国ひきこもりKHJ親の会の池田佳世新会長に依頼をする。
- ③ 居場所活動の取り組み計画について話し合った。7月15日（金）に居場所担当の全員で諸活動についての検討会を実施する予定です。
- ④ 7月度の会報内容確認を全員で行った。





## 菅原さん推薦情報（新聞＆本）

### ●新聞情報

@KEY PERSON INTERVIEW 急接近+①東日本大震災今、何ができる①(高木慶(よし)子、@鈴木敬吾、毎日新聞・「オピニオン」面、2011年3月28(月曜)日付。①岸本佳子、産経新聞・「生活」面、2011年3月29(火曜)日付..)

解説：この二つの記事では、「グリーン(悲嘆)ケア」の専門家である高木へのインタビューを紹介しています。なお、こうした分野を特集した雑誌が発売されています。

### ●新聞情報

統合失調症、大文夫だよ（以下、略）（森実恵、原昌平、

読売新聞「心」（の、ページ）、2011年5月27日 大阪本社ローカル

解説：この記事で最も注目されるのは、これまで非公開でした森さんの顔写真が初めて、公表されている事です。この他、森さんの「(直筆?)カラーイラスト」も今回が初公表(紙面では?)かと思われます。なお、この記事で紹介されている2~3作目の本は以前紹介致しましたがここで、改めて紹介しますのでこの機会にぜひ一読をおすすめ致します。

### ●新聞情報

読売新聞「国際」面(右側)2011年5月28(土曜)日付 )ネット中毒韓流ケア引きこもりや、逆上 専門の診療科、開設(以下、略)(李在元(イチェウォン)、門間順平、

解説：この記事では、韓国中部・公州(コンジュ)市の「国立。公州病院」に設置された専門診療科を紹介しています。そこでは、せっけん作りの作業や「脳波への、磁気療法」を行っているという事です。(なお、前回で予言した通り松本美奈(記者)による、ひきこもりを題材としたコラムが読売新聞の「くらし・教育・学ぼう」面の2011年5月27(金曜)日に登場しました。

### ●看護師・看護学生のための、なぜ?、どうして?、「第4版」

①精神看護(関中美恵子、藤井靖子、ほか、蒼藤陽子・編、292p、価格 1050 円、メディック・メディア、2011年4月 )

解説：今回の版では特に32ページの内容が最も注目といえます。そこでは「全精連、みんな・ねっと、コンボ」それぞれ索引に登場しています。カミ、一堂に会しています。こうした本は私の知る限り「医学・福祉・看護学の、専門書、受験本、教科書」。「家庭(一般市民向け)医学書」の分野では「史上初と」いえます。なお、この本では「全国精神保健福祉(会)連合会と、「会の文字が抜けて」います。更に、「コンボの、結成年」は正しくは、2007(平成19)年なのですが2009年と間違えられています。(ホームページを、参照して、下さい。)

## 「KHJ 岡山きびの会」7・8月行事予定

「月例会」以外はすべて上之町ビル4Fにて行っています

	日	月	火	水	木	金	土
7 月 度						1 居場所	2 居場所
	3	4	5 居場所 萩尾勉強会	6 居場所	7	8 居場所	9 居場所
	10 月例会	11	12 居場所	13 居場所	14	15 居場所 居場所会議	16 居場所 松田相談日
	17	18	19 居場所	20 居場所 西家族教室	21 PC教室	22 居場所	23 居場所
	24	25 役員会	26 居場所	27 居場所 葉書講習会	28	29 居場所	30 居場所
8 月 度	31	1	2 居場所 萩尾勉強会	3 居場所	4	5 居場所	6 居場所
	7 月例会	8	9 居場所	10 居場所	11	12 居場所	13 居場所
	14	15	16 居場所	17 居場所 西家族教室	18 PC教室	19 居場所	20 居場所 松田相談日
	21	22 役員会	23 居場所	24 居場所	25	26 居場所	27 居場所
	28	29	30 居場所	31 居場所			

**月例会：** 原則第2日曜日、きらめきプラザ2F・ゆうあいセンターにて、13～17時

**西家族教室：** 13:30～16:00 西紀子カウンセラー、原則毎月第3水曜日、会員は参加費無料

**居場所：** 年末年始とお盆と祝日は休み。利用料は頂いておりません。

利用時間：火、水、金曜日は11時～16時まで、土曜日は13時～18時迄

担当：火曜日は、萩尾寛江カウンセラー(086-264-5183) 17時過ぎて連絡ください。

水曜日、金曜日、は各担当者の輪番制、土曜日は山本利美カウンセラーが居ます。

**松田相談日：** 松田勝カウンセラー、原則第3土曜日、9～18時、定員8名、

予約先・中西：TEL090-9500-9618&086-955-2857 金額：会員は1時間3000円

**萩尾勉強会：** 萩尾寛江先生選択理論勉強会、原則第1火曜日、14～16時、

問い合わせ先・原田(0869-22-1711)、参加料500円

**PC(パソコン)教室** 原則第3木曜日、月一回、13:30～16:00、ワードとエクセルを中

心にして練習します。詳細は花谷(080-1908-3861)まで。原田講師が丁寧に対応します。

今後の月例会の予定、9月、10月、11月、12月(第2日曜日)の月例会の場所も「ゆうあ

いセンター」予約済み。 **ご注意：8月は第一日曜日です**

平成12年9月20日第3種郵便物認可 (毎月25日発行) 平成23年7月20日発行 OSK増刊通巻1308号  
発行所 岡山障害者団体定期刊行物協会 702-8025 岡山市浦安西町74-9 脇 妙子 (TEL086-263-7537)

(定価100円は会費に含まれています)